



学術変革領域研究 (A)

共進化表現型創発: 延長された表現型の分子機構解明

Co-evolutionary Emergence of Extended Phenotypes

CEEP Newsletter

Vol. 1 No. 3 (2024)



領域キックオフシンポジウム報告

表紙 勝間進領域代表による領域概要説明の様子(2024年8月6日 東京大学農学部 弥生講堂にて)



共進化表現型創発

延長された表現型の分子機構解明

Co-evolutionary Emergence of Extended Phenotypes

キックオフシンポジウム

2024年8月6日(火) 13:00~17:15

東京大学農学部弥生講堂内一条ホール (ハイブリッド形式)

参加登録 無料
参加登録締切 7月下旬

参加登録はこちら

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSd8Dd2Po-AGV39pFci4d5D2CMmrRL38xZCr4jfSqHBwIQRmpA/viewform>



【プログラム】

12:15~	受付開始	
13:00~13:30	領域概要と公募研究の説明	領域代表 勝間 進 (東京大)
13:30~	各計画研究班の概要	
A01 行動操作		
13:30~13:50	勝間 進 (東京大)	「ウイルスによる宿主行動操作の分子機構解明」
13:50~14:10	佐藤 拓哉 (京都大)	「寄生虫による宿主行動操作の分子機構解明」
14:10~14:30	西川 義文 (帯広畜産大)	「トキソプラズマ原虫による宿主行動操作の分子機構解明」
A02 生殖操作		
14:45~15:05	陰山 大輔 (農研機構)	「細胞内共生体による昆虫の性操作—その多様性と機能の基盤解明」
15:05~15:25	春本 敏之 (京都大)	「昆虫共生体による性操作—その多彩な分子基盤の解明」
A03 形態操作		
15:25~15:45	沓掛 磨也子 (産総研)	「昆虫による植物形態操作および花形成誘導の機構解明」
15:45~16:05	平野 朋子 (京都府大)	「モデル植物実験系を駆使した昆虫による植物形態操作の分子機構解明」
A04 発生操作		
16:25~16:45	丹羽 隆介 (筑波大)	「飼い殺し型寄生蜂の毒による巧みな発生操作の分子基盤」
A05 共生表現型変容		
16:45~17:05	深津 武馬 (産総研)	「共生細菌による宿主表現型変容の分子基盤の解明」
17:05~	終わりの挨拶	領域代表 勝間 進 (東京大)

MORE INFO



extended-phenotype.org/



@extended_pheno



